

なぜ postmarketOS なのか

モバイルデバイスエコシステムの問題を解決するために postmarketOS プロジェクトは発足しました。

製造者の都合により、ハードウェアが完全に機能するにもかかわらず、**ソフトウェアの更新が途絶える**ことはよくあります。

ソフトウェアの更新が途絶えると、ユーザーは**セキュリティの修正を得られません**。結果として、ユーザーは**安全でないデバイスを使うかまだ動くデバイスを捨てるか**の選択を余儀なくされます。

セキュリティ更新さえあれば、少し型落ちのハードウェアも**まだ使えます**。今や、**電子機器廃棄物の増加**は社会問題になっています。

また、主要 OS が採用している**ビルトインのターゲット広告**はユーザーの生産性には無用で、プライバシーをないがしろにしています。

私たちはこれらの問題への**持続可能な、維持できるような**答えを必要としています。私たちは**コミュニティとして、これらの問題の解決を目指せる**と信じています。

私たちはいつも**他の自由でオープンソースなプロジェクトと協力し**、可能な限り改善を上流に還元することで**他のプロジェクトにも有益な活動**となるようにしています。

私たちは**OS は誠実にユーザーに奉仕すべき**だと信じています。ユーザーを邪魔せず、そのプライバシーを尊重する必要があります。

postmarketOS はモバイルデバイスに留まりません。**様々なコンシューマー製品が同じような問題を抱えています**。

メインラインカーネルの重要性

Linux の文脈では、**メインラインカーネル**は kernel.org で配布される**アップストリーム**バージョンを指します。

Android デバイスでは、**ダウンストリームカーネル**がよく使われます。これはデバイスベンダーがフォークし、ドライバーやその他の変更を加えたカーネルで、その変更量ゆえに**次のバージョンにアップグレードするのは不可能に近いこと**もしばしばです。

私たちは可能な限り**メインラインカーネル**を使い、**デバイス対応をアップストリームに提供**することを奨励しています。その理由を以下で説明します。

通常、ダウンストリームカーネルの**コードはアップストリームに取り込まれるには不十分な品質**です。ダウンストリーム固有のドライバーの大部分はプロプライエタリなプログラムへと移されており、**特定のユーザー空間を模倣することによってのみ使用が可能です**。

その結果、**ダウンストリームカーネルの維持コストはメインラインカーネルの維持コストを上回ります**。また、メインラインカーネルに対するパッチを適用するには**それぞれのパッチをダウンストリームカーネルへと移植する**必要があります。

メインラインカーネルにデバイス対応を提供することで、**最新のカーネルに含まれる改善やセキュリティ修正の適用**が可能となります。

この話題について、より詳しく知りたい方は <https://postmarketos.org/mainlining> を参照してください。



日本語

postmarketOS とは

postmarketOS は Alpine Linux ベースの**自由**でオープンソースな OS です。**スマートフォン、タブレット、ラップトップ PC、デスクトップ PC、セットトップボックス、ゲーム機**などの様々なデバイスで動作します。

主要なモバイル OS とは対照的に、postmarketOS は **Linux 環境で定番のライブラリやフレームワーク**を採用します。このおかげで、多くの Linux アプリケーションは最小限の手間でモバイルデバイスに対応できます。

postmarketOS はタッチスクリーンに最適化した**モバイル向け UI からデスクトップ環境、キオスクやテレビなどの UI まで**、様々な UI をサポートします。

postmarketOS はローリングリリース方式の**開発版**と半年に一度の**安定版**を提供します。



postmarketOS コミュニティ

postmarketOS コミュニティの人々は **IRC** や **Matrix**、**Mastodon**、**Lemmy**、そして**自由でオープンソースなソフトウェアとハードウェアのイベント**で交流しています。

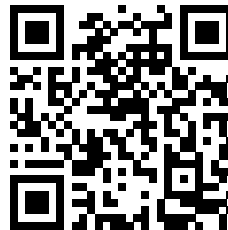
postmarketOS には**公式ブログ**がふたつあります。ひとつは一般的な告知を、もうひとつは開発版の状況を掲載しています。

postmarketOS Podcast はモバイル Linux の開発に関する議論や開発者との対談、イベントでのライブ収録を配信しています。

postmarketOS Wiki はインストールガイドやデバイスのサポート状況、チュートリアル、便利な小技などを掲載しています。

postmarketOS は自由でオープンソースなソフトウェアを基盤としています。例として、開発にはセルフホスト GitLab インスタンスを使っています。

下のリンクをたどって**参加しましょう！**



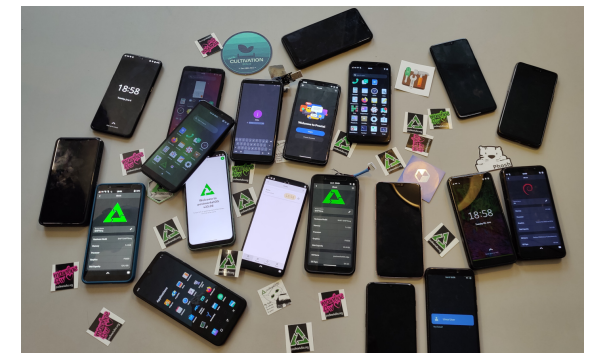
postmarketos.org/explore



postmarketOS 開発者 (FrOSCon 2024)



postmarketOS やその他のモバイル OS を実機で動作デモ (FrOSCon 2024)



GNOME Hackfest 2023 にて。